

第9 火 災 概 況

火災概況の見かた

この概況は、消防組織法第40条に基づく「火災報告取扱要領（平成6年4月21日付け消防災第100号）」により、市町から報告された令和5年1月から12月までの火災報告をもとに作成したものである。

1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの又は人の意図に反して発生し、若しくは拡大した爆発現象をいう。

2 対 象

対象は、広島県内において発生したすべての火災とする。

3 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。火災が2種以上にわたった場合は、焼き損害額の大きなものの種別による。

(1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

「建物」とは、土地に定着する工作物のうち屋根及び柱若しくは壁を有するもの、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物に設けた事務所、店舗、興行場、倉庫その他これらに類する施設をいい、貯蔵槽その他これに類する施設を除く。

「収容物」とは、原則として柱、壁等の区画の中心線で囲まれた部分に収容されている物をいう。

(2) 林野火災

森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

4 爆 発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

5 焼損の程度

建物一棟の焼損程度の区分基準は、次のとおりである。

(1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の 70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の 20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部 分 焼

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の 20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼ や

建物の焼き損害額が火災前建物評価額の 10%未満であり焼損床面積が 1 平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前建物評価額の 10%未満であり焼損表面積が 1 平方メートル未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

6 建物の焼損面積

(1) 焼損床面積

建物の焼損が立体的に及んだ場合は、焼損したことによって機能が失われた部分の床面積を平方メートルで表す。

(2) 焼損表面積

建物の焼損が部分的である場合は、内壁、天井、床板等部分的なものを平方メートルで表す。

7 り 災 世 帯

り災世帯は、次のとおり区分する。

(1) 全 損

建物（収容物を含む。以下この項において同じ。）の火災損害額が火災前建物評価額の 70%以上のものをいう。

(2) 半 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の 20%以上で、全損に該当しないものをいう。

(3) 小 損

建物の火災損害額が火災前建物評価額の 20%未満のものをいう。

8 死 者

火災現場において火災に直接起因して死亡した者（病死者を除く。）又は火災により負傷した後 48 時間以内に死亡した者。

9 そ の 他

(1) 全国数値は、「令和 6 年版 消防白書」による確定数である。

(2) 第 1 表と第 6 表の損害額は集計方法が異なる。

区 分	第 1 表	附 表 第 1
建 物	建物火災による損害額 + 建物火災（爆発）による損害額	建物火災による損害額
林 野	林野火災による損害額 + 林野火災（爆発）による損害額	林野火災による損害額
車 両	車両火災による損害額 + 車両火災（爆発）による損害額	車両火災による損害額
船 舶	船舶火災による損害額 + 船舶火災（爆発）による損害額	船舶火災による損害額
航 空 機	航空機火災による損害額 + 航空機火災（爆発）による損害額	航空機火災による損害額
そ の 他	その他の火災による損害額 + その他の火災（爆発）による損害額	その他の火災による損害額
爆 発		建物、林野、車両、船舶、航空機、 その他の火災（爆発）による損害額

(3) 市町別火災発生状況の集計は、令和 5 年中にある行政区域で行った。

第9 火災概況

1 火災概況

令和5年中における広島県内の火災概況は、第1表のとおりである。845件の火災が発生し、損害額13億644万78千円、死者40人、負傷者122人、焼損棟数637棟、建物焼損床面積20,644㎡、建物焼損表面積2,256㎡、林野火災面積1,424a、り災世帯数386世帯で、出火率は3.0であった。

第1表 令和5年の火災と前年比較

区分	単位	令和5年	令和4年	増減	増減率	全 国		
		A	B	A－B	$\frac{(A-B)}{B} \times 100$	令和5年	増減	増減率
出火件数	件	845	877	140	19.0	38,672	1,092	3
建物	〃	401	414	10	2	20,974	618	3
林野	〃	76	77	34	79	1,299	12	1
車両	〃	65	75	－1	－1	3,521	－103	－3
船舶	〃	1	5	4	400	58	15	24
航空機	〃	0	0	0	0	1	2	皆増
その他	〃	302	306	93	44	12,819	548	5
焼損棟数	棟	637	637	－19	－3	29,656	347	1
全焼	〃	168	190	31	19	6,692	191	3
半焼	〃	32	22	－13	－37	1,484	－23	－2
部分焼	〃	177	158	－37	－19	7,494	－163	－2
ぼや	〃	260	267	0	0	13,986	342	3
建物焼損床面積	㎡	20,644	36,395	14,196	64	1,022,440	72,520	7
建物焼損表面積	〃	2,256	1,608	－1,803	－53	124,871	－24,327	－20
林野焼損面積	a	1424	934	78	9	84,379	－18,430	－23
死者	人	40	43	10	30	1,503	35	2
負傷者	〃	122	129	19	17	5,766	317	6
り災世帯数	棟	386	355	－73	－17	18,882	571	3
全損	〃	79	96	－13	－12	3,994	97	2
半損	〃	24	9	－3	－25	1,152	91	9
小損	〃	283	250	－57	－19	13,736	383	3
り災人員	〃	781	860	－79	－9	39,147	689	2
損害額	千円	1,364,478	7,183,048	5,377,545	298	94,208,470	－2,469,914	－2
建物	〃	1,229,644	7,033,840	5,330,265	313	82,040,342	－2,658,550	－3
林野	〃	384	1,040	648	165	125,187	168,263	95
車両	〃	28,328	52,200	－23,975	－31	2,824,247	－181,713	－7
船舶	〃	949	6,811	6,711	6,711	855,049	334,863	49
航空機	〃	0	0	0	0	5,643	37,255	皆増
その他	〃	105,173	89,143	63,882	253	8,358,002	－136,502	－5
出火率 (人口1万人当たり)	—	3.0	3.1	0.5	19	3.1	0.1	4

2 出火件数

出火件数を火災種類別にみると、全火災に対する構成比は第2表のとおりである。建物火災が全火災の47.4%で全体の半数以上を占めている。

第2表 火災種類別出火件数の構成割合

年 区分	令和5年		令和4年		全国(令和5年)	
	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)	件数	構成比(%)
建築物火災	401	47.5%	414	47.2%	20,974	54.2%
住 宅	167	19.8%	175	20.0%	8,087	20.9%
共同住宅	64	7.6%	58	6.6%	3,712	9.6%
複合用途(特定)	29	3.4%	25	2.9%	2,139	5.5%
倉 庫	17	2.0%	10	1.1%	605	1.6%
工場	33	3.9%	34	3.9%	1,655	4.3%
複合用途(非特定)	25	3.0%	22	2.5%	724	1.9%
併用住宅	10	1.2%	13	1.5%	313	0.8%
飲食店	11	1.3%	4	0.5%	604	1.6%
物品店舗	3	0.4%	4	0.5%	308	0.8%
その他	42	5.0%	69	7.9%	2,827	7.3%
林 野 火 災	76	9.0%	77	8.8%	1,299	3.4%
車 両 火 災	65	7.7%	75	8.6%	3,521	9.1%
船 舶 火 災	1	0.1%	5	0.6%	58	0.1%
航 空 機 火 災	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
そ の 他 火 災	302	35.7%	306	34.9%	12,819	33.1%
合 計	845	100.0%	877	100.0%	38,672	100.0%

3 出火原因

火災原因別出火件数は、第3表のとおりである。

第3表 出火原因別出火件数

広島県						全国					
令和5年			令和4年			令和5年			令和4年		
原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
たき火	183	21.7%	たき火	184	21.0%	たばこ	3,498	9.0%	たばこ	3,042	8.6%
たばこ	66	7.8%	たばこ	73	8.3%	たき火	3,473	9.0%	たき火	2,764	7.8%
火入れ	66	7.8%	こんろ	54	6.2%	こんろ	2,838	7.3%	こんろ	2,678	7.6%
こんろ	51	6.0%	火入れ	41	4.7%	放火	2,495	6.5%	放火	2,333	6.6%
放火の疑い	36	4.3%	放火の疑い	39	4.4%	電気機器	2,205	5.7%	電気機器	1,816	5.2%
放火	32	3.8%	電気機器	33	3.8%	火入れ	2,175	5.6%	火入れ	1,640	4.7%
電気機器	31	3.7%	電灯電話等の配線	33	3.8%	放火の疑い	1,616	4.2%	放火の疑い	1,555	4.4%
ストーブ	25	3.0%	配線器具	33	3.8%	電灯電話等の配線	1,520	3.9%	電灯電話等の配線	1,473	4.2%
電灯電話等の配線	21	2.5%	放火	30	3.4%	配線器具	1,481	3.8%	配線器具	1,354	3.8%
配線器具	20	2.4%	ストーブ	22	2.5%	ストーブ	997	2.6%	ストーブ	1,091	3.1%
その他(不明調査中含む)	314	37.2%	その他(不明調査中含む)	335	38.2%	その他(不明調査中含む)	16,374	42.3%	その他(不明調査中含む)	15,476	44.0%
計	845	100.0%	計	877	100.0%	計	38,672	100.0%	計	35,222	100.0%

4 死者・負傷者

火災による死者の火災種類別及び死因別の区分は、第4表のとおりである。

第4表 火災による死傷者数の推移

(令和5年中)

死因 火災	一酸化炭素中毒 窒	火傷	打撲骨折等	自殺	その他	不明	計	火災種類別構成比
建物	12	12	0	5	0	4	33	82.5%
林野	0	1	0	0	0	0	1	2.5%
車両	0	2	0	0	0	0	2	5.0%
船舶	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
航空機	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他	0	3	0	1	0	0	4	10.0%
計	12	18	0	6	0	4	40	100.0%
死因別構成比	30.0%	45.0%	0.0%	15.0%	0.0%	10.0%	100.0%	

火災による死者の死に至った経過及び死者の年齢については、第5表のとおりである。

死に至った経過では、火災の発見遅れが9人で、死者全体の23.1%を占めている。

死者の年齢については、61歳以上による死者が35人と全体の87.5%を占める。

第5表 経過別・年齢別死者の状況

(令和5年中)

死 者 の 発 生 し た 経 過			年 齢											計	
区 分	経 過 別	理 由 別	0 ～ 5	6 ～ 10	11 ～ 20	21 ～ 30	31 ～ 40	41 ～ 50	51 ～ 60	61 ～ 70	71 ～ 80	81 ～	不 明		
殺人・自損行為による死者へ心中の道づれ・巻添を含む▽以外の死者	A 発見が遅れ、気づいた時は火煙が回りすでに逃げ道がなかったと思われるもの（全く気づかなかった場合を含む）。	（発見が遅れた理由） 熟 睡									2	1		3	9
		泥 酔								1	1			2	
		病 気 ・ 身 体 不 自 由													
		そ の 他						1		1	1	1		4	
	B 判断力に欠けあるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	（判断力・体力的条件の要素） 5 歳 以 下 の 乳 幼 児													0
		泥 酔													
		病 気 ・ 身 体 不 自 由													
		老 衰													
	C 延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われるもの。	（逃げる暇がなかった理由） ガ ス 爆 発 の た め													0
		危 険 物 燃 焼 の た め													
		そ の 他													
	D 逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われるもの。	（逃げる機会を失った理由） 狼 狽 し て													0
		持出品・服装に気を取られ													
		火災に触れ回っているうちに													
		消 火 し よ う と し て													
		人 を 救 助 し よ う と し て													
	E 避難行動を起こしているが、逃げ切れなかったと思われるもの（一応自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し病院等で死亡した場合を含む）。	（逃げ切れなかった理由） 身 体 不 自 由 の た め								1				1	4
		延 焼 拡 大 が 早 く										2		2	
		逃 げ 道 を 間 違 え て													
		出 入 口 施 錠 の た め													
		そ の 他								1				1	
	F 一旦屋外避難後再進入したと思われるもの。 G 出火時屋外にいて出火後進入したと思われるもの。	（進入した理由）救助・物品 搬 出 の た め													0
		消 火 の た め													
		そ の 他													
	H 着衣着火、火傷（熱傷）あるいはガス中毒により死亡したと思われるもの。	（着衣着火時の状況） 喫 煙 中						1		1		2			7
		炊 事 中													
		採 暖 中（たき火を除く）								1		1			
		た き 火 中													
		火 あ そ び 中								1		1			
		そ の 他 火 気 取 扱 中					1	1		1		3			
		そ の 他						1		1		2			
殺人・自損	I 放火自殺（心中の道づれを含む）								1	3	2			6	6
	J 放火自殺の巻添者（心中の道づれを除く）														
	K 放火殺人の犠牲者														
その他	L A～K以外の経過等														14
	M 不 明	N 調 査 中	1					1		3	5	4		14	
計			1					2	2	12	11	12		40	40

5 令和5年中の火災の特色

過去 10 年間の出火件数と出火率（人口 1 万人当たり）の推移は、第 6 表のとおりである。

また、「放火」及び「放火の疑い」による火災発生の推移は、第 7 表のとおりである。

第 6 表 出火件数・出火率の推移

年		26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
区分											
広島県	出火件数	873	859	781	817	881	841	736	737	877	845
	出火率	3	3	2.7	2.7	3.1	3	2.6	2.6	3.1	3.0
全国	出火件数	43,741	39,111	36,831	39,373	37,981	37,683	34,691	35,222	36,314	38,672
	出火率	3.4	3.1	2.9	3.1	3	3	2.7	2.8	2.9	3.1

第 7 表 「放火」「放火の疑い」による火災発生の推移

		26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
広島県	全出火件数	873	859	781	817	881	841	736	737	877	845
	放火	62	91	72	74	54	49	37	46	30	32
	構成比(%)	7.10%	10.60%	9.20%	9.10%	6.10%	5.80%	5.00%	6.20%	3.40%	3.79%
	放火の疑い	49	36	30	29	41	23	19	20	39	36
	構成比(%)	5.60%	4.20%	3.80%	3.50%	4.70%	2.70%	2.60%	2.70%	4.40%	4.26%
全国	全出火件数	43,741	39,111	36,831	39,373	37,981	37,683	34,691	35,222	36,314	38,672
	放火	4,884	4,033	3,586	3,528	2,784	2,757	2,497	2,333	2,242	2,495
	構成比(%)	11.20%	10.30%	9.70%	9.00%	7.30%	7.20%	7.20%	6.60%	6.17%	6.45%
	放火の疑い	3,154	2,469	2,228	2,305	1,977	1,810	1,555	1,555	1,468	1,616
	構成比(%)	7.20%	6.30%	6.00%	5.90%	5.20%	4.80%	4.50%	4.40%	4.04%	4.18%

6 過年度特記火災事例

過去 15 年間に県内で発生した火災のうち 3 名以上死者の発生した火災は、第 8 表のとおりである。

また、20ha 以上焼損した林野火災は、第 9 表のとおりである。

第8表 3名以上死者の出た火災

年月日	出火場所	種別	火災原因	死者
H23年 2月18日	庄原市	建物	不明	4
H24年 5月13日	福山市	建物	不明	7
H26年 7月 4日	広島市安芸区	建物	不明	3
H26年12月20日	広島市佐伯区	建物	放火の疑い	3
H27年10月 8日	広島市中区	建物	不明	3
H30年 2月 9日	江田島市	建物	配線器具	3
H30年 4月19日	江田島市	建物	不明	3

第9表 20ha以上焼損した林野火災

発生年月日	発生場所	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)	自衛隊 派遣	空中消火		原因
					自衛隊	消防	
H18. 1. 11	福山市	100	4,500	有	有	有 (広島県, 広島市 岡山市 愛媛県 徳島県 鳥取県 島根県)	放火の 疑い
H19. 3. 4	東広島市	30	948			有 (広島市)	不 明

第9－1表 火災総括表

(令和5年中)

区分 月	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り災者			損 害 見 積 額 (千円)										焼損面積		
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	爆 発 を 除 く							爆 発	計	建物 (㎡)		林 野 (a)	
																				建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			床 面 積	表 面 積		
1	40	2	5			23	70	20	2	11	32	65	8	3	31	42	68	7	10	83,406	69,443		389			1,620		154,858	2,137	146	7	
2	44	8	3			32	87	21	2	24	22	69	13	3	33	49	102	2	9	117,821	218,100		536			327		336,784	2,782	530	56	
3	52	30	9	1		78	170	26	5	29	35	95	9	3	45	57	119	7	26	79,134	37,882	378	3,256	949		81,938		203,537	2,947	175	587	
4	37	6	4			31	78	13	5	17	26	61	5	1	31	37	78	2	11	60,929	21,536		6,055			11,458		99,978	1,548	307	487	
5	33	1	4			16	54	16	2	17	15	50	7	2	20	29	59	4	4	62,461	31,523		1,227			649	70	95,930	1,348	238	4	
6	22		8			11	41	5		7	22	34	1	2	11	14	33	1	7	3,037	1,302		3,670			260		8,269	232	16		
7	20	1	6			11	38	6	1	8	10	25	1	2	11	14	25	2	4	27,159	11,528		2,672			520		41,879	929	268	1	
8	30	2	7			12	51	4		7	22	33	2	1	11	14	35		7	11,277	20,197		888			4		32,366	403	154	7	
9	16	3	7			9	35	7	3	11	10	31	14		18	32	75	4	15	59,750	50,891	6	708			701	234	112,290	1,826	75	5	
10	32	13	5			43	93	12	2	10	17	41	2	1	15	18	33	1	7	32,203	10,799		3,383			2,952		49,337	1,400	50	123	
11	44	5	4			21	74	25	8	24	26	83	9	3	33	45	84	7	14	95,587	33,675		4,161			1,279		134,702	3,184	229	78	
12	31	5	3			15	54	13	2	12	23	50	8	3	24	35	70	3	8	72,596	17,408		1,383			3,161		94,548	1,908	68	69	
計	401	76	65	1		302	845	168	32	177	260	637	79	24	283	386	781	40	122	705,360	524,284	384	28,328	949		104,869	304	1,364,478	20,644	2,256	1,424	
構成比	47.5%	9.0%	7.7%	0.1%		35.7%	100%	26.4%	5.0%	27.8%	40.8%	100%	20.5%	6.2%	73.3%	100%				51.7%	38.4%	0.0%	2.1%	0.1%		7.7%	0.0%	100%				

第9－2表 出火原因別火災件数の推移

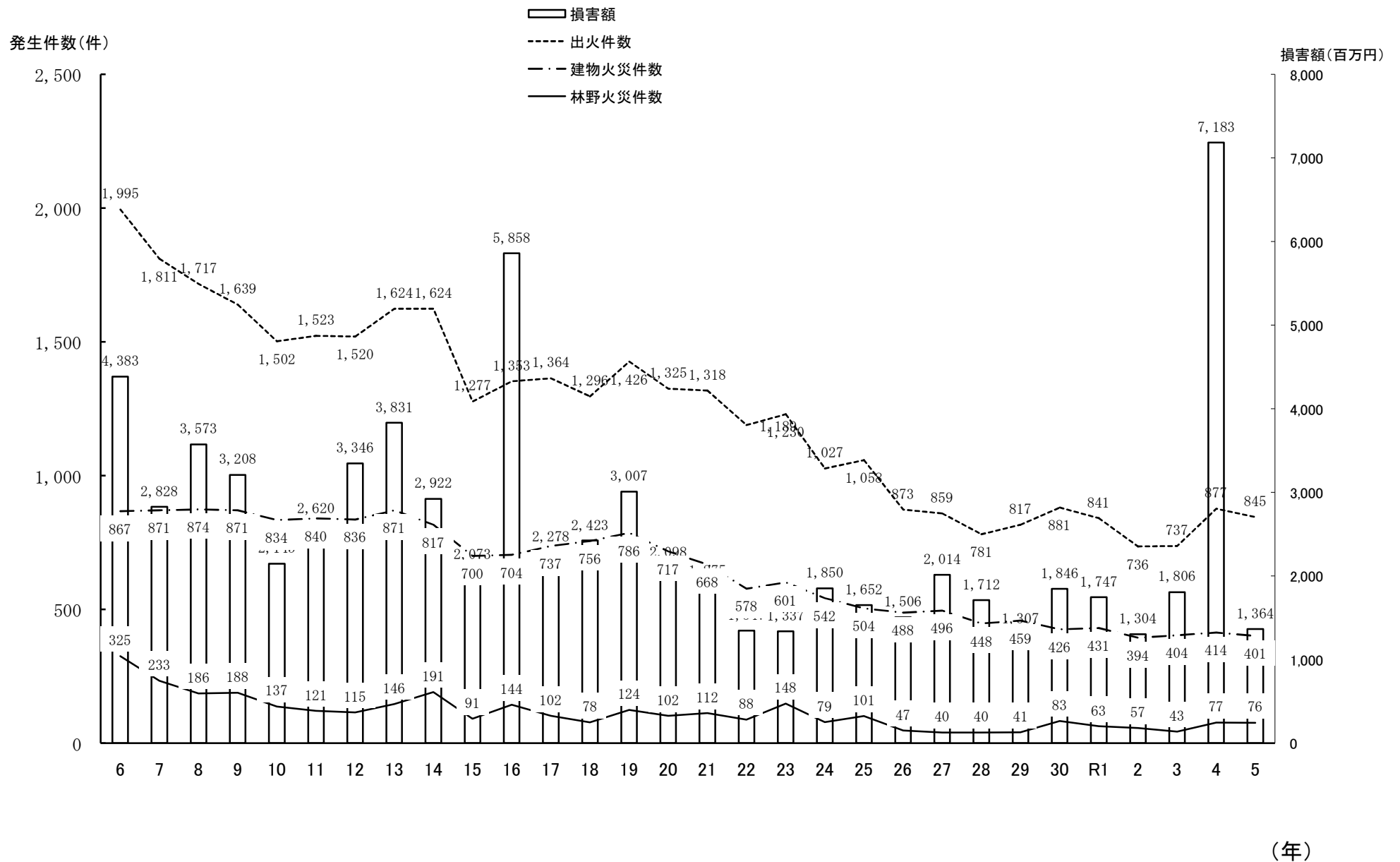
平成 26 年			平成 27 年			平成 28 年			平成 29 年			平成 30 年			令和 元年			令和 2 年			令和 3 年			令和 4 年			令和 5 年		
原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合	原 因	件数	割合
たき火	105	12.0%	たき火	97	11.3%	たき火	104	13.3%	たき火	119	14.6%	たき火	171	19.4%	たき火	162	19.3%	たき火	150	20.4%	たき火	120	16.3%	たき火	184	21.0%	たき火	183	21.7%
たばこ	95	10.9%	放火	91	10.6%	たばこ	85	10.9%	たばこ	93	11.4%	たばこ	65	7.4%	たばこ	80	9.5%	たばこ	83	11.3%	たばこ	65	8.8%	たばこ	73	8.3%	たばこ	66	7.8%
こんろ	72	8.2%	たばこ	86	10.0%	こんろ	74	9.5%	放火	74	9.1%	火入れ	65	7.4%	こんろ	52	6.2%	こんろ	50	6.8%	こんろ	52	7.1%	こんろ	54	6.2%	火入れ	66	7.8%
放火	62	7.1%	こんろ	62	7.2%	放火	72	9.2%	こんろ	64	7.8%	こんろ	61	6.9%	放火	49	5.8%	火入れ	37	5.0%	放火	46	6.2%	火入れ	41	4.7%	こんろ	51	6.0%
放火の疑い	49	5.6%	電灯電話等の配線	36	4.2%	放火の疑い	30	3.8%	ストーブ	34	4.2%	放火	54	6.1%	電灯電話等の配線	40	4.8%	放火	37	5.0%	火入れ	30	4.1%	放火の疑い	39	4.4%	放火の疑い	36	4.3%
ストーブ	35	4.0%	火あそび	36	4.2%	ストーブ	26	3.3%	電灯・電話等の配線	31	3.8%	放火の疑い	41	4.7%	電気機器	27	3.2%	電灯電話等の配線	24	3.3%	電灯電話等の配線	28	3.8%	電気機器	33	3.8%	放火	32	3.8%
火入れ	31	3.6%	放火の疑い	36	4.2%	電灯電話等の配線	24	3.1%	放火の疑い	29	3.5%	電灯電話等の配線	34	3.9%	ストーブ	26	3.1%	配線器具	22	3.0%	ストーブ	25	3.4%	電灯電話等の配線	33	3.8%	電気機器	31	3.7%
電灯電話等の配線	31	3.6%	火入れ	34	4.0%	火あそび	24	3.1%	火あそび	20	2.4%	配線器具	25	2.8%	排気管	25	3.0%	電気機器	20	2.7%	排気管	23	3.1%	配線器具	33	3.8%	ストーブ	25	3.0%
排気管	21	2.4%	ストーブ	27	3.1%	排気管	21	2.7%	火入れ	20	2.4%	電気機器	22	2.5%	火入れ	25	3.0%	放火の疑い	19	2.6%	配線器具	23	3.1%	放火	30	3.4%	電灯電話等の配線	21	2.5%
電気機器	21	2.4%	排気管	20	2.3%	配線器具	21	2.7%	配線器具	19	2.3%	ストーブ	20	2.3%	放火の疑い	23	2.7%	排気管	17	2.3%	電気機器	22	3.0%	ストーブ	22	2.5%	配線器具	20	2.4%
火あそび	20	2.3%	電気機器	18	2.1%	火入れ	17	2.2%	電気装置	16	2.0%	排気管	17	1.9%	配線器具	22	2.6%	焼却炉	14	1.9%	放火の疑い	20	2.7%	排気管	19	2.2%	排気管	17	2.0%
取灰	19	2.2%	取灰	15	1.7%	電気機器	15	1.9%	電気機器	15	1.8%	電気装置	16	1.8%	火あそび	12	1.4%	ストーブ	13	1.8%	火あそび	19	2.6%	電気装置	13	1.5%	取灰	12	1.4%
配線器具	14	1.6%	配線器具	14	1.6%	マッチ・ライター	13	1.7%	排気管	13	1.6%	火あそび	15	1.7%	焼却炉	12	1.4%	溶接機・切断機	13	1.8%	灯火	13	1.8%	溶接機・切断機	11	1.3%	マッチ・ライター	10	1.2%
灯火	14	1.6%	灯火	13	1.5%	交通機関内配線	13	1.7%	マッチ・ライター	13	1.6%	焼却炉	13	1.5%	取灰	10	1.2%	マッチ・ライター	10	1.4%	マッチ・ライター	11	1.5%	灯火	11	1.3%	交通機関内配線	9	1.1%
溶接機・切断機	13	1.5%	溶接機・切断機	11	1.3%	焼却炉	10	1.3%	焼却炉	11	1.3%	取灰	12	1.4%	電気装置	9	1.1%	電気装置	9	1.2%	焼却炉	9	1.2%	マッチ・ライター	10	1.1%	火あそび	8	0.9%
不明・調査中	84	9.6%	不明・調査中	74	8.6%	不明・調査中	79	10.1%	不明・調査中	75	9.2%	不明・調査中	71	8.1%	不明・調査中	75	8.9%	不明・調査中	70	9.5%	不明・調査中	68	9.2%	不明・調査中	74	8.4%	不明・調査中	70	8.3%
そ の 他	187	21.4%	そ の 他	189	22.0%	そ の 他	153	19.6%	そ の 他	171	20.9%	そ の 他	179	20.3%	そ の 他	192	22.8%	そ の 他	148	20.1%	そ の 他	163	22.1%	そ の 他	197	22.5%	そ の 他	188	22.2%
計	873	100.0%	計	859	100.0%	計	781	100.0%	計	817	100.0%	計	881	100.0%	計	841	100.0%	計	736	100.0%	計	737	100.0%	計	877	100.0%	計	845	100.0%

第9－3表 市町別火災発生状況

(令和5年中)

区分 市町村名		出 火 件 数							り災 世帯数	損 害 額 (千円)								(令和5年中) 焼 損 面 積	
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計		爆 発 を 除 く						爆 発	計	建物(m ²)	
										建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			床 面 積	表 面 積
広 島 市	147	2	19			59	227	160	513,695	6	8,462		0	2,082		524,245	4,150	1,289	
(中 区)	37	0	2	0	0	1	40	22	78,114	0	1,060	0	0	0	0	79,174	142	358	
(東 区)	7	0	1	0	0	4	12	9	115	0	307	0	0	177	0	599	1	3	
(南 区)	24	0	6	0	0	8	38	39	202,854	0	476	0	0	784	0	204,114	1,061	494	
(西 区)	18	0	2	0	0	3	23	18	29,584	0	2,479	0	0	13	0	32,076	101	71	
(安 佐 南 区)	16	1	2	0	0	9	28	14	14,552	6	51	0	0	262	0	14,871	340	61	
(安 佐 北 区)	14	0	4	0	0	15	33	13	33,606	0	3,570	0	0	653	0	37,829	551	109	
(安 芸 区)	9	0	1	0	0	8	18	19	74,526	0	287	0	0	132	0	74,945	1,341	45	
(佐 伯 区)	22	1	1	0	0	11	35	26	80,344	0	232	0	0	61	0	80,637	613	148	
呉 市	36	2	3	0	0	23	64	27	147,299	35	200	0	0	103	0	147,637	1,174	44	
竹 原 市	2	1	0	0	0	6	9	1	1,672	0	0	0	0	0	0	1,672	94	0	
三 原 市	17	5	6	0		31	59	18	31,219	293	4,494	0	0	1,142	0	37,148	667	11	
尾 道 市	30	3	3	0	0	11	47	25	106,798	0	24	0	0	3,609	234	110,665	1,738	245	
福 山 市	49	9	10	0	0	17	85	64	140,797	0	3,023	0	0	913	0	144,733	3,367	170	
府 中 市	9	2	0	0	0	1	12	7	11,640	0	0	0	0	159	0	11,799	589	33	
三 次 市	6	5	2	0	0	24	37	2	12,200	0	594	0	0	111	0	12,905	1,014	13	
庄 原 市	15	8	2	0	0	14	39	8	67,904	0	805	0	0	11,340	0	80,049	2,104	132	
大 竹 市	4	0	0	0	0	3	7	3	89	0	0	0	0	82,000	0	82,089	14	10	
東 広 島 市	31	22	13	0	0	44	110	26	86,471	0	6,892	0	0	1,642	0	95,005	1,929	116	
廿 日 市 市	15	0	2	1	0	11	29	14	18,034	0	810	949	0	18	70	19,881	179	55	
安 芸 高 田 市	8	1	0	0	0	15	24	9	34,535	0	0	0	0	456	0	34,991	1,552	94	
江 田 島 市	2	2	1	0	0	7	12	3	12,728	0	56	0	0	1,031	0	13,815	124	7	
府 中 町	2	0	1	0	0	3	6	1	284	0	18	0	0	64	0	366	0	0	
海 田 町	3	0	0	0	0	3	6	3	103	0	0	0	0	0	0	103	7	0	
熊 野 町	4	0	0	0	0	4	8	3	15,305	0	0	0	0	21	0	15,326	392	5	
坂 町	3	0	0	0	0	2	5	3	6,325	0	0	0	0	21	0	6,346	233	4	
安 芸 太 田 町	3	0	0	0	0	0	3	0	32	0	0	0	0	0	0	32	33	1	
北 広 島 町	5	1	2	0	0	7	15	3	4,744	50	2,950	0	0	34	0	7,778	225	5	
大 崎 上 島 町	1	0	0	0	0	3	4	0	12	0	0	0	0	0	0	12	0	1	
世 羅 町	5	5	1	0	0	13	24	4	5,128	0	0	0	0	71	0	5,199	311	12	
神 石 高 原 町	4	8	0	0	0	1	13	2	12,630	0	0	0	0	52	0	12,682	748	9	
県 計	401	76	65	1		302	845	386	1,229,644	384	28,328	949		104,869	304	1,364,478	20,644	2,256	

第9－4表 火災件数・損害額の推移



第9－5表 火災による死者・負傷者の推移

